

# YOITA

# 与板

ここは歴史のふるさと  
あなたの与板を  
見つけてください

与板地域イメージキャラクター



「こんにちは、よいたんです。」

与板地域の木「桜」をあしらった直江兼続公の愛の兜がトレードマークの男の子。胸元には地域の花「花菖蒲」、「与板十五夜まつり」の提灯をかたどったポシェットには、伝統工芸「越後与板打刃物」のワンポイント。大好きな与板地域を元気いっぱいPRします。



## 越後与板打刃物 四百余年の伝統と技術を伝える



戦国武将・上杉謙信の四天王の一人、直江実綱が与板の地に刀剣師を連れてきたことが始まりといわれ、400年余の伝統を誇り、昭和61年(1986)には、のみ・かんな・ちような・まさかりについて、通産大臣より「越後与板打刃物」として伝統的工芸品産業の指定を受けました。現在、伝統的工芸品産業振興協会より認定登録された「伝統工芸士」達を先頭に、優れた伝統的技術・技法を生かした製品が製造されています。

また、与板の刃物製品が、ドイツのバイオリン作りや宮大工に使用されるなど、地場産業に新たな活力が加わるとともに、伝統産業に対する新たな模索が続いています。



### 与板おけせ、

- 一、与板(イヤヤー) (アイヤ)
- 良いと、城下町(ヨ)
- 「アリアヨヨヨヨイ」
- 二、躍りつかれて 月見あげれば 城の御山に 明けの星
- 三、越後与板は 金物どころ つらの音から 夜が明ける

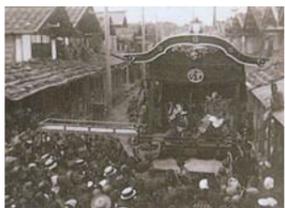


万燈登り屋台

### 与板十五夜まつり

9月中旬、秋風が吹き始めた与板に真夏のような熱気が戻ります。京造りの屋台が都野神社の屋台坂にさしかかる頃、お囃しの演奏はさらに盛り上がりを見せ、登り屋台は最大の見せ場を迎えます。

この近郷きつての名物とされる与板十五夜まつり・登り屋台の歴史は古く、宝暦7年(1757)以前にさかのぼり、1830年頃には上町・中町・南新町の3台となり、当時の与板商人の繁栄ぶりを物語っています。



かつては屋台上で芝居も行われた



民謡流し



創作みこし

Enjoy 自然とふれあいゆったりと過ごす



11 うまみち森林公園



●利用期間：4月1日～11月20日  
●利用時間：オートキャンプ場・キャンプ場・バンガロー：1泊2日/12:00～翌朝10:00  
総合案内施設：9:00～17:00  
●利用料金：オートキャンプサイト[AC電源付]：1泊2日/5,000円、日帰り/3,000円  
バンガロー(ツリーハウス型)[AC電源付]：1泊2日/6,000円、日帰り/3,500円  
テント持込料：1泊2日/1,000円(1張)  
温水シャワー：1回/200円  
管理料：1泊2日/200円(大人・子供) 日帰り/100円(大人・子供)  
※総合案内施設1日100円(大人・子供)が別途かかります。※その他備品レンタルもご用意しています。  
お申込お問い合わせ：☎0258-74-3010 代

ツリーハウス型のバンガローが目印の森に囲まれた静かなキャンプ場。開放感があふれるフィールドで元気いっぱいのびのび過ごせます。カブトムシや蝶はもちろん、普段なかなか出

会えない昆虫たちに出会うことができます。また、木の上で自然を体験できるツリークライミングなど、森林浴をゆつくり楽しめます。



### 河川緑地たちはな公園

与板地域を流れる旧黒川沿いにある公園で、恐竜の滑り台や遊具が沢山あり、春には公園に沿って咲く満開の桜並木や梅雨に映える花菖蒲など、季節の花が訪れる人の目を楽しませてくれます。



12 河川緑地たちはな公園



### 与板★中川清兵衛記念 BBQビール園

中川清兵衛の出身地であるここ与板に、その功績を称えて設置されました。新潟県限定生ビールと最新グリルによる本格バーベキューが手ぶらで気軽に楽しめます。



14 与板★中川清兵衛記念BBQビール園

ドイツでビール醸造技術を修めた初の日本人。与板の豪商中川津兵衛の分家の中川卯平の長男として生まれた。慶応元年(1865)に17歳でイギリスへ渡り、数年後ドイツへ移住。ビール醸造技術習得のため修行に励む。2年の修行を終え、札幌の開拓使麦酒醸造所の主任技師として、ビール醸造に全ての技術と情熱を注いだ。明治10年(1877)日本人の手による初のビール「札幌冷製麦酒」の製造に成功。

### 中川清兵衛(1848-1916)

びり体をほぐしている気持ちになりませんか。心と体にとことん優しい志保の里荘に、ぜひお越しください。



守門岳の雄峰見上げる与板・西山丘陵の山すそに、なごみの里・志保の里荘がたたずんでいます。なんといっても自慢は塩泉・杖の湯と露天風呂。屋内ゲートボールコートも2面あり、オールシーズン使えます。汗を流した後はゆったり、のん



13 志保の里荘



●開館時間：3月～12月/9:00～19:00  
1月～2月/9:00～17:00  
7月～9月/露天風呂営業  
●休館日：毎週月曜日(ただし祝日は営業) 年末年始(12/31～翌年1/2)  
●入館料：●大人(高校生以上)/500円  
(市内70歳以上/300円)  
●小中学生/200円  
●個室使用料(4時間毎/1,500円)  
●ゲートボール場使用料  
ひとり/200円  
温泉効能：きりぎりす・末梢・循環障害・冷え性・皮膚乾燥症など  
お問い合わせ：☎0258-72-4649

### うまみち森林公園

# 直江兼続



1 徳昌寺  
兼続の菩提寺として知られる古刹。また、良寛と交友があった維摩尼や三輪左一の墓があり、師とのエピソードが数多く伝えられています。



(茂木弘次：作)

直江山城守兼続 (1560-1619)

上杉謙信・景勝2代にわたり同家の重鎮としてつかえ、豊臣秀吉をして、戦国時代の三傑の一人といわれ、大名の一家臣としては異例の30万石を有した直江兼続の与板城主時代は、兼続や与板衆にとっても戦いの日々が続きます。

織田信長や徳川家康、北条氏直の攻勢をかくぐり、秀吉の天下統一後は小田原、そして朝鮮出兵と居城に落ち着く暇もありません。しかし兼続は与板城下の農・工・商業の発展にも尽くし、城下町として繁栄の基礎を作りました。

そしてなによりも与板城下を流れる信濃川の砂防工事などの水利事業における功績は非常に大きいものがあり、三条市のように直江(すぐえ)町の名が残っています。



2 与板城跡



3 本与板城址



良寛 (1758-1831)



良寛が亡くなったのは天保2年(1831)の正月6日。享年74才、残されていた遺稿の中から、与板・山田家の女中およし宛ての歌がありました。

草の上に 螢となりて

千年を待たむ

妹が手ゆ 黄金の水を

給ふと言はば

当時、山田家の当主は杜草と号し俳句をよくし、良寛は時にここを訪れては、歌を詠み、あるいは気さくな女中およしの酌でお酒を楽しんでいました。

また、良寛の父・以南は与板の割元新木家の出身という事もあり、良寛は幼い頃より与板の地に親しんでいました。良寛と与板の人々の関わりは深く、師の晩年まで続きます。

## いしづみの里

与板地域と都市交流のあった東京都葛飾区堀切の堀切菖蒲園から贈られた菖蒲の植え込みと共に、良寛を偲ぶ歌碑公園として、良寛にまつわる19基のいしづみが建てられており、採掘も楽しめます。



4 いしづみの里

河川公園の良寛碑  
良寛の心は与板の人々の胸のうちに融け込んでいます。この公園に遺願を迎えた人達等の寄付によって良寛の詩歌や手紙の碑が建てられました。19基の碑が訪れる人々をなごませてくれます。

此人一夜御とめ可被下候  
良寛  
「この人を一晩、泊めてあげて下さい」  
この手紙は、後年、大坂屋のお椀の包みから見つかりました。この宛名のない手紙は、どんな事情から書かれたのでしょうか。

此人一夜御とめ可被下候  
良寛

## History

徳昌寺と直江兼続、そして与板の人々。

## 兼続とお船・愛を育んだ里、与板



中村麻美 画

長岡市与板歴史民俗資料館 (兼続お船ミュージアム)

ここにしかない直江兼続の銅像がお迎える長岡市与板歴史民俗資料館。直江兼続を中心に展示されています。兼続所用の「愛の甲冑(複製品)」は、360度どの

角度からもご覧いただけます。1階の「直江兼続の生涯」コーナーでは、資料や写真グラフィックで、兼続の生涯を絵巻物のよう紹介します。

2階には、与板出身のドイツで修行した日本人初のビール醸造人「中川清兵衛の生涯」コーナーを設置。彼の生い立ちから、業績をパネルやDVDで紹介。



楽山苑

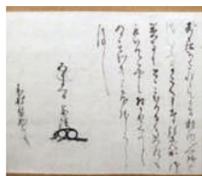
7 楽山苑  
楽山苑の中心建物である楽山亭は明治25年(1892)三輪家11代当主、三輪潤太郎により建てられました。三輪家の祖先は越中の豪士であったが、加賀前田家との戦に破れ、その後長岡に移り住んだ際に大坂屋で働き主人に認められ、与板に暖簾分けされたといわれています。



江戸時代は信濃川の河川交通を利用して商売を行い米、塩、海産物を京都や大阪で販売し、



巨大な缶ビールオブジェは撮影スポットとしておすすめ!



直江兼続書状 (天正11年)5月1日付



「愛の甲冑」(複製品)・上杉神社(米沢市)所蔵

## 6 長岡市与板歴史民俗資料館 (兼続 お船ミュージアム)

●開館時間: 9:00~17:00  
●休館日: 月曜日・12/28~翌年1/4  
●入館料: ●大人/300円 (団体10名以上/250円)  
●小中学生/150円 (団体10名以上/100円)  
お問い合わせ: 〒940-2402 新潟県長岡市 与板町与板乙4356 ☎0258-72-2021



8 都野神社

## 都野神社

与板郷の鎮守様として古くから知られている。現在の建物は、天保11年(1840年)に再建されたもので、欄間の彫刻を請け負ったのが当時の名匠・熊谷の小林源太郎です。「与板十五夜まつり」の屋台台もあります。



9 遊歩道/天地人通り

## 天地人通り

長岡鉄道廃線跡を活用した約1.5kmにおよぶ歴史と花々の遊歩道です。与板城側には「兼続門」、本与板側には「お船門」が設置してあります。花壇には「愛」や「駅(出会い)」に関係する花や木が植えてあり、四季折々に楽しむことができます。

## まちの駅よいた

与板地域の情報発信交流施設。観光案内やガイドの受付を行っています。

休憩所もあり、観光ガイドに掲載されていない場所や耳より情報が聞けるかもしれません。

●定休日 火曜日・12月上旬、翌年3月末  
お問い合わせ ☎0258(72)4161



積翠菴



## Facility

愛を育んだ里、与板。

# MAP 歴史探訪と今を探る

歴史を彩った様々な人と技  
そんな城下町与板を歩いていると  
素敵な出逢いがあるかも知れません。



11 うまみち森林公園



1 徳昌寺山門



7 大坂屋別荘・楽山苑 (楽山亭)



8 都野神社



5 井伊神社



13 健康福祉センター・志保の里荘

オートキャンプ場



10 都野神社境内・八幡公園詩碑



## 頁より情報

与板観光協会HP  
見た人だけの大切な  
メッセージ、限定情報  
がいっぱい!!  
ぜひ、一度ご覧ください。  
<http://www.yoita.info/>

至長岡



**頁より情報**  
遊歩道/天地人通り  
与板は兼続とお船の方が  
過ぎたばかりの地。天地人通りを  
散策すると恋愛成就するかも  
知れません。

**頁より情報**  
与板地域ご当地グルメ  
お船らーめん  
お船の方をイメージして開発した  
らーめんです。与板産の豆乳を  
使った美白色のスープと、たっぷ  
りの野菜がヘルシーな一杯。  
提供店は、お船らーめんの赤い  
ぼりが目印です。



**頁より情報**  
与板鍛冶体験工房  
職人仕様の鍛冶場(かじば)で鍛冶職人  
が熱血指導。オリジナルの切出し(小刀)  
づくりが「鍛接・鍛造」の基本工程から学  
べます。  
開催期間：6月~11月  
月2回土曜日 / 体験料：5,000円  
申し込み・お問い合わせ  
与板鍛冶体験工房事務局  
090-5565-9524



15 与板鍛冶体験工房



6 長岡市与板歴史民俗資料館 (兼続お船ミュージアム)



4 いしぶみの里の菖蒲の植え込み (約2,500株の菖蒲 6月頃が見ごろ)



14 与板★中川清兵衛 記念BBQビール園

(凡例) 路線バス停留所

# イベントカレンダー

地域を彩る楽しいイベントが盛りだくさん。  
与板の魅力を存分に楽しもう。



春  
Spring

## ●十一面観音まつり(春)

4月中旬

楽山苑内にある観音様のおまつりで、春秋の2回開催されます。

## ●楽山苑ライトアップ

5月中旬

新緑の頃、大坂屋三輪家の別邸や苑内をライトアップし、お茶会や演奏会など、多彩なイベントが行われます。あわせて地域の特産品販売や、楽しい企画満載の観光まつりも開催されます。



楽山苑



観光まつり

夏

Summer

## ●新潟別院お取越

6月25日～27日

報恩講に合わせ80軒ほどの露店が立ち並び、町内はもとより近郊からも大勢の参拝者で賑わいます。

## ●ホテル祭

6月下旬

幻想的なホテルの光を観賞できます。

## ●中川清兵衛サッポロビールフェスタ

8月上旬

広いビアガーデンと美味しいビールに気分も爽快。



“日本のビール醸造の父”  
中川清兵衛

秋

Autumn

## ●与板十五夜まつり

9月中旬

登り屋台や民謡流し、創作みこしなど、観衆を魅了する多彩な催しがあります。



与板十五夜まつり

## ●与板天地人行列

10月上旬

与板の戦国絵巻。直江兼統率いる与板衆の武者行列がまちを練り歩きます。秋の観光まつりを同時開催し、行列に花を添えます。



与板天地人行列

## ●与板いきいき文化フェスティバル

10月下旬

地域の産業及び文化振興、地域活性化を目的としたおまつりです。地場産農産物の販売や地域文化団体の作品展、芸能発表会などを行います。



与板いきいき文化フェスティバル

新潟県長岡市



お問い合わせ

長岡市与板支所 産業建設課

〒940-2492

新潟県長岡市与板町与板甲134

TEL0258 (72) 3201 FAX0258 (72) 3341

URL <https://www.city.nagaoka.niigata.jp>

E-mail: [yit-sangyo@city.nagaoka.lg.jp](mailto:yit-sangyo@city.nagaoka.lg.jp)

交通

JR長岡駅からバスで約30分

北陸自動車道

長岡北スマートICから車で約10分

中之島見附ICから車で約15分

